

感染症情報

7月13日～19日(第29週) 神垣小児科

流行の程度および推移は、今週だけではなく過去2～3週間も含めて、院長の判断で決めたものです。
あくまでも神垣小児科を受診された患者さんからの情報です。流行は地域によって異なります。

新型コロナウイルス感染症

	疾患名	流行の程度	流行の推移	コメント
①	麻疹	★		
②	風疹	★		
③	水痘 (みずぼうそう)	★		
④	ムンプス (おたふくかぜ)	★		
⑤	百日咳	★		
⑥	溶連菌感染症	★★★★	↓	減少傾向です
⑦	肺炎 (マイコプラズマなど)	★		
⑧	ロタウイルス性胃腸炎	★		
⑨	その他の胃腸炎 (ノロウイルスなど)	★★★★	→	食中毒がみられます
⑩	伝染性紅斑(リンゴ病)	★		
⑪	手足口病	★★★★★	→	流行中です
⑫	ヘルパンギーナ	★★★★	→	小流行中です
⑬	咽頭結膜熱(プール熱)	★		
⑭	アデノウイルス感染症	★★		まれにみられます
⑮	上記(⑪⑫⑬⑭)以外の 夏かぜ症候群	★★★★★	→	流行中です
⑯	RSウイルス感染症	★★	→	まれにみられます
⑰	インフルエンザ	★		
⑱	新型コロナウイルス感染症	★★	→	まれにみられます
⑲	ヒトメタニューモウイルス感染症	★★★★	↓	まだみられます
⑳	その他のかぜ症候群	★★★★★	→	パラインフルエンザウイルスが流行 中です

現在流行しているのは「手足口病」を中心とした「夏かぜ症候群」です。「手足口病」と区別は難しいですが発熱と様々な発疹のある夏かぜも多くみられています。重症化することはまずありませんが、これから8月末頃まで続くと思われます。「ヒトメタニューモウイルス感染症」は減少中ですがまだみられます。「RSウイルス感染症」も増加傾向はありませんがみられています。「溶連菌感染症」「新型コロナウイルス感染症」も少ないですがコンスタントにみられています。他には食中毒と思われる細菌性の「感染性胃腸炎」もコンスタントにみられています、ご注意ください。通常の検査では分かりませんが、パラインフルエンザウイルスも流行しているようです。高熱とひどい咳嗽が続く場合が多いです。

★	なし
★★	たまにあり
★★★	時々あり
★★★★	流行中
★★★★★	大流行中

↑	増加傾向にある
↑↑	著しく増加傾向にある
→	変化なし
↓	減少傾向にある
↓↓	著しく減少傾向にある